

主日礼拝式 2026年10月4日 (第1主日)

司会：野田 潤兄 奏楽：谷口佳子姉

聖句

「アブラハムは、メルキゼデクにすべてのものの十分の一を分け与えました。メルキゼデクという名の意味は、まず『義の王』、次に『サレムの王』、つまり『平和の王』です。」
(ヘブライ人への手紙 7 章 2 節)

前奏		
賛美	2	一同☆
主の祈り	(右欄)	一同☆
使徒信条	(右欄)	一同☆
聖書朗読	ヘブライ人への手紙 7 章 1-10 節	
	(新共同訳・新約 pp. 407-408)	司会者
祈禱		司会者
賛美	248	一同☆

宣教 「義と平和の王」

津村春英牧師

10月の誕生者のための祈り

賛美 (献金)	230	一同
感謝祈禱		
報告		司会者
頌栄	讃美歌21・27 (右欄)	一同☆
祝禱		津村春英牧師☆
後奏		☆



(☆はご起立下さい。)

身体のご不自由な方は座ったままで結構です。)

主の祈り

天にまします我らの父よ、ねがわくは御名^{みな}をあがめさせたまえ。御国^{みくに}を来たらせたまえ。御心^{みこころ}の天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧^{かて}を今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救い

いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなく^{なんじ}、汝^{なんじ}のものなればなり。アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子^{ひとり}、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来りて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同^{きどう}の教会、聖徒の交わり、罪の赦し^{ゆる}、身体^{からだ}のよみがえり、永遠^{とこしえ}の命を信ず。アーメン

頌栄

父・子・聖霊のひとりの主よ、栄えと力はただ主にあれ、とこしえまで。アーメン

受付：李 文珠姉

献金集計：責任役員

WEB配信：ボストン光世姉、廣中範彦兄

ー本日の 集会ー

主日礼拝（礼拝堂） 10:30-11:45
合同例会 礼拝後ー

*セキュリティ上、礼拝開始時に裏扉を施錠し、
宣教開始時には受付奉仕者も礼拝に参加できる
ように、玄関表扉も施錠します。万が一、遅れる
場合は、事前に、教会に連絡をお願いします。

ー今週の集会ー

10/8（木）聖書の学び・祈り会 14:00-15:30
「詩編を味わう」詩編 93 篇（聖書協会共同訳）
奨励：津村春英牧師

ー次週の主日プログラムー

10/11（日）
宣教：津村春英牧師
聖書：ヘブライ人への手紙 7 章 11-19 節 (19)
主題：「希望によって神に近づく」
賛美：40, 41, 264

教会役員会

ーお祈り下さいー

- ・主を信じる人が起こされるように
- ・世界平和のために
- ・被災地の人々とその復旧のために
- ・病者、高齢者に平安を
- ・大学で学ぶ兄姉のために
- ・家族の救いのために
- ・献身者が生まれるように
- ・牧師の健康と霊性のために



感染症予防のため、当教会としては礼拝に際して、
手の消毒、適切な距離の保持をお勧めします。なお、
マスクの着用は自由です。

ー報告と消息ー

○特別伝道礼拝

「聖書が語る希望とは何か」

日時 11月15(日)10:30-12:00

講師 袴田 康裕 先生

日本キリスト改革派神港教会牧師

祈りましょう！ 誘いましょう！

一人が一人を、大作戦！

- 先週の礼拝に、村井眞由美姉、
中川かほり姉、森本眞美子姉、
松山喜代子姉、松山博志兄が出席
され、午後の月例召天者記念
会にも出席されました。感謝！

本日の「宣教」の参考資料

創世記 14:17 アブラムがケドルラオメルとその味方の王たちを撃ち破って帰って来たとき、ソドムの王はシャベの谷、すなわち王の谷まで彼を出迎えた。18 いと高き神の祭司であったサレムの王メルキゼデクも、パンとぶどう酒を持って来た。19 彼はアブラムを祝福して言った。「天地の造り主、いと高き神に／アブラムは祝福されますように。20 敵をあなたの手に渡された／いと高き神がたたえられますように。」アブラムはすべての物の十分の一を彼に贈った。

○献金報告 心から感謝します！

【月定献金】2026年9月27日

中川 かほり姉

安 喆寓・李 文珠家

久木田 芳子姉、大奥 正一兄

島路 賢三兄

【感謝献金】

藤島 殉子姉(9/25振込・弟召天記念)

中川 かほり姉(父召天記念)

松山 喜代子姉(夫召天記念)

松山 博志兄(父召天記念)

村井 眞由美(母召天記念)

森本 眞美子家(父召天記念)

【会堂献金】

屋宮 慈姉、安 喆寓・李 文珠家

2026 年のみことば

「私にとって、生きることはキリスト」(フィリピの信徒への手紙 1:21a・聖書協会共同訳)

先週の礼拝宣教から

2026 年 9 月 27 日

「神の約束と誓い」 ヘブライ人への手紙 6 章 13-20 節

人は結婚式で何を誓いますか。そして、その後は如何でしょうか…。神さまがなされる誓いは、ご自分の計画、約束を保証するためであり、それは、アブラハムへの約束に見られたもので、「こうして、アブラハムは根気よく待って、約束のものを得たのです。」(ヘブライ 6:15)とあります。また、「神は約束されたものを受け継ぐ人々に、御自分の計画が変わらないものであることを、いっそうはっきり示したいと考え、それを誓いによって保証なさったのです。」(同 17)とあります。その約束の誓いは、罪の贖いが完全になされるところの至聖所に入る(レビ記 16 章)という人々の希望への励ましであり(ヘブライ 6:18、19)、また、イエス・キリストがその先駆者だということです(同 20)。そのイメージは、良い羊飼いに導かれていく羊たちのようであり、この羊飼いに従って、贖いの至聖所に入っていくのです(マルコ 15:38にあるように、イエスの十字架刑により、至聖所に向かう幕が裂けて誰でも入れるようになりました)。

現在、私たちそれぞれが置かれている状況は違います。経済苦、深刻な病気、様々な苦しみの中におられる人も、最善をなしてくださる神さまを信じ、仰いでください。人それぞれに神さまのご計画は違います。厳しい状況にありながらも、一生懸命に生きている人もいます。最善をなしてくださる神さまを信じ、神さまの約束のものを受け継ぐ者となりましょう。

信仰生活の中心は日曜日の礼拝です。

- ・欠席の場合は 教会に連絡しましょう。あなたのために祈ります。
- ・礼拝前は、私語を慎み、静まって心から主を礼拝しましょう。
- ・携帯電話は電源を切るか、マナーモードにしてください。

愛読こよみ(日本聖書協会)

主日礼拝奉仕者

10/5(月)	サムエル上 1:9-18		10/11	10/18
10/6(日)	サムエル上 3:2-14	司会	安喆 寓信徒伝道師	廣中 範彦 兄
10/7(水)	ルカ 11:1-13	奏楽	谷口 佳子 姉	—
10/8(木)	詩編 42:1-12	献金(祈祷)	野田 光 姉	谷口 佳子 姉
10/9(金)	I テサロニケ 5:16-18	受付	内海江津子 姉	杉山 栄見 子 姉
10/10(土)	ヨナ 2:2-10		(教会役員会)	(聖餐式、消防訓練)

トイレ掃除・女性部(右の日までに):10/10 津村姉 10/17 津村姉
 トイレ掃除・壮年部 10月 野田兄

2026年10月4日 (No. 27)

週報

宗教法人

大阪日本橋キリスト教会

Osaka Nipponbashi Church of Christ



教会創立	1903 年 6 月
現教会堂落成	1925 年 10 月
文化庁登録有形文化財	2000 年 5 月 (第 27-0090 号)
教会堂大改修	2001 年 4 月
教会単立	2013 年 2 月
新納骨堂建立	2013 年 6 月

牧 師 津村 春英



542-0073 大阪市中区日本橋 1 丁目 20 番 4 号

Tel & Fax 06-6641-1329

メール sxfhh043@yahoo.co.jp

ホームページ <https://osaka-nipponbashi-church.or.jp/>

郵便振替 大阪日本橋キリスト教会 00910-2-36782